

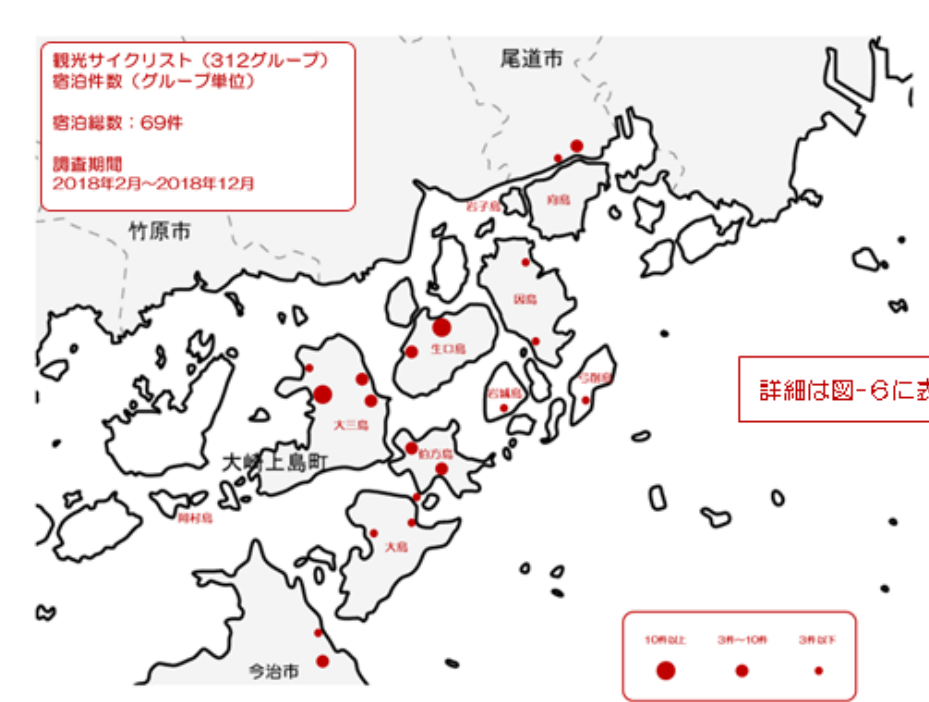
14 宿泊の分析

① エリア別宿泊件数

エリア区分		地点数 (割合)	宿泊件数 (順位)	宿泊小計	宿泊件数 割合
広島県	尾道士堂 A	8 (34.8%)	2	24	34.8%
	ONOMICHI U2		1		
	尾道久保 A		1		
	尾道千光寺 A		1		
	因島土生 A		2		
	因島大浜 A		1		
	生口島瀬戸田 A		12 (1)		
	生口島瀬戸田 SBA		4 (5)		
愛媛県	弓削島上島 A	15 (65.2%)	1	45	65.2%
	岩城島上島 A		1		
	大三島宮浦 A		11 (2)		
	大三島多々羅 A		7 (3)		
	大三島上浦 A		5 (4)		
	大三島肥海 A		1		
	伯方島瀬戸 A		1		
	伯方島伊方 A		3		
	伯方島伯方 A		4 (5)		
	見近島キャンプ場		2		
	大島宮窪 A		2		
	大島泊 A		1		
	今治糸山 PA		2		
	今治駅 A		1		
今治駅前 A	3				
合計		23		69	

A:エリア BA:ビーチエリア SBA:サンセットビーチエリア PA:パーキングエリア

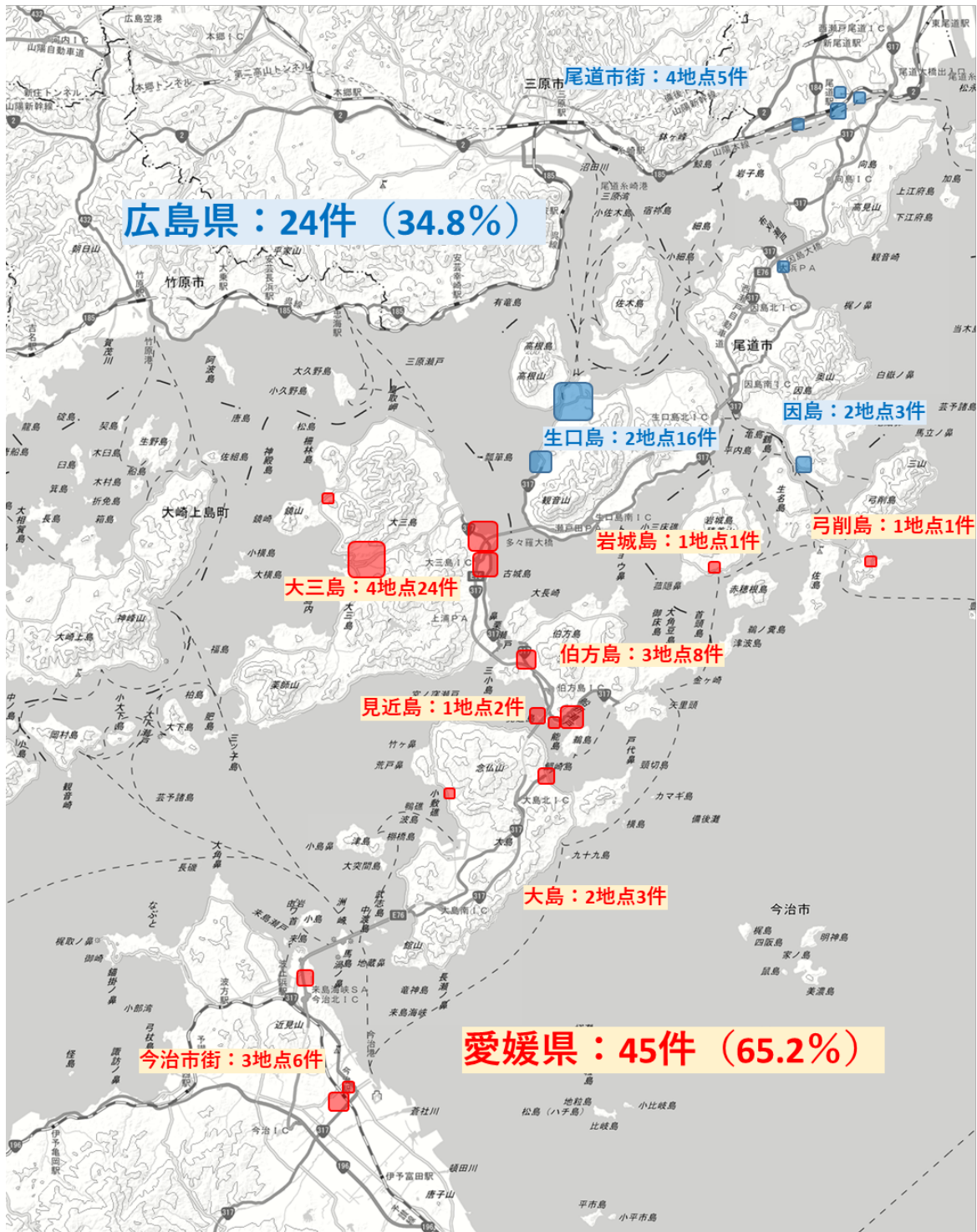
図-5 宿泊場所概略図



② 宿泊の傾向

宿泊について、全体の地点数は23、件数は69であり、調査対象の観光サイクリストの2割が宿泊している。宿泊地の地域別の内訳は、広島県側が34.8%、愛媛県側が65.2%となった。その比率は1対1.9であり、尾道から離れたエリアでの宿泊が選択され傾向にある。宿泊地のトップは生口島瀬戸田エリアであったが、2～5番目には大三島と伯方島の4地点が選択されている。

図-6 宿泊場所（延べ69件）



15 休憩の分析

① 広島県側の休憩地点と回数

エリア区分		地点数 (割合)	休憩回数 (順位)	休憩小計	割合
尾道	尾道駅 A	14 (24.1%)	19 (8)	106	19.4%
	尾道土堂 A		26 (5)		
	尾道市役所 A		1		
	ONOMICHI U2		17 (9)		
	尾道港 A		3		
	尾道渡船場 A		2		
	尾道栗原 A		3		
	尾道十四日元町 A		11		
	尾道久保 A		10		
	尾道天満 A		1		
	尾道市門田 A		1		
	千光寺 A		10		
	浄土寺 A		1		
	尾道大橋 A		1		
向島	向島立花 A	9 (15.5%)	35 (2)	62	11.3%
	向島向島 A		6		
	USHIO—C		9		
	向島渡船場 A		2		
	向島市街地 A		2		
	向島富浜 A		2		
	向島西富浜 A		1		
	向島高見 A		3		
	向島 A		2		
岩子島	岩子島 A	2 (3.4%)	1	2	0.4%
	岩子島巖島 A		1		
因島	因島大浜 A	12 (20.6%)	22 (6)	97	17.7%
	因島外浦町 A		1		
	因島重井 A		17 (9)		
	因島資料館 A		1		
	因島田熊 A		6		
	因島北 A		9		
	因島南 A		15 (12)		
	因島西浦 A		1		
	因島中庄 A		15 (12)		
	因島土生 A		5		
	HAKKO パーク		1		
	因島白滝山 A		4		
瀬戸田	瀬戸田 A	4 (6.8%)	132 (1)	144	26.3%
	瀬戸田 SBA		10		
	生口 A		1		
	瀬戸田垂水 A		1		
広島県計		41 (70.7%)		411	75.1%

(割合は広島県・愛媛県の合計に対する数値)

② 愛媛県側の休憩地点と回数

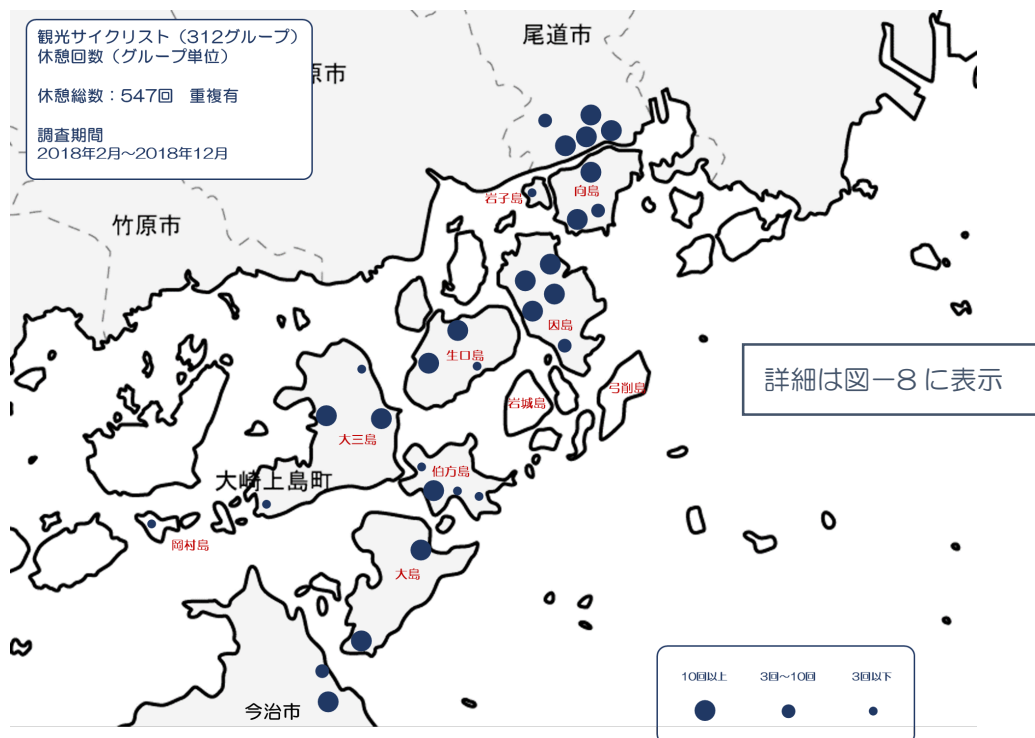
エリア区分		地点数 (割合)	休憩回数	休憩小計	割合
大三島	大三島多々羅 A	4 (6.8%)	28 (4)	50	9.1%
	大三島宮浦 A		17 (9)		
	大三島宗方 A		4		
	大三島上浦 A		1		
伯方	伯方B A	4 (6.8%)	33 (3)	36	6.6%
	伯方島木浦 A		1		
	伯方島伊方 A		1		
	伯方島瀬戸 A		1		
大島	大島宮窪 A	2 (3.4%)	10	32	5.9%
	大島吉海 A		22 (7)		
岡村島	岡村島人待瀬戸	2 (3.4%)	1	2	0.4%
	岡村島ナガタニ		1		
今治	今治インターA	5 (8.6%)	1	16	2.9%
	今治糸山 A		6		
	今治玉川 A		1		
	今治駅 A		6		
	今治城東 A		2		
愛媛県計		17 (29.3%)		136	24.9%

(割合は広島県・愛媛県の合計に対する数値)

【広島県+愛媛県】

全体	地点数	休憩回数	
合計	58	547	100%

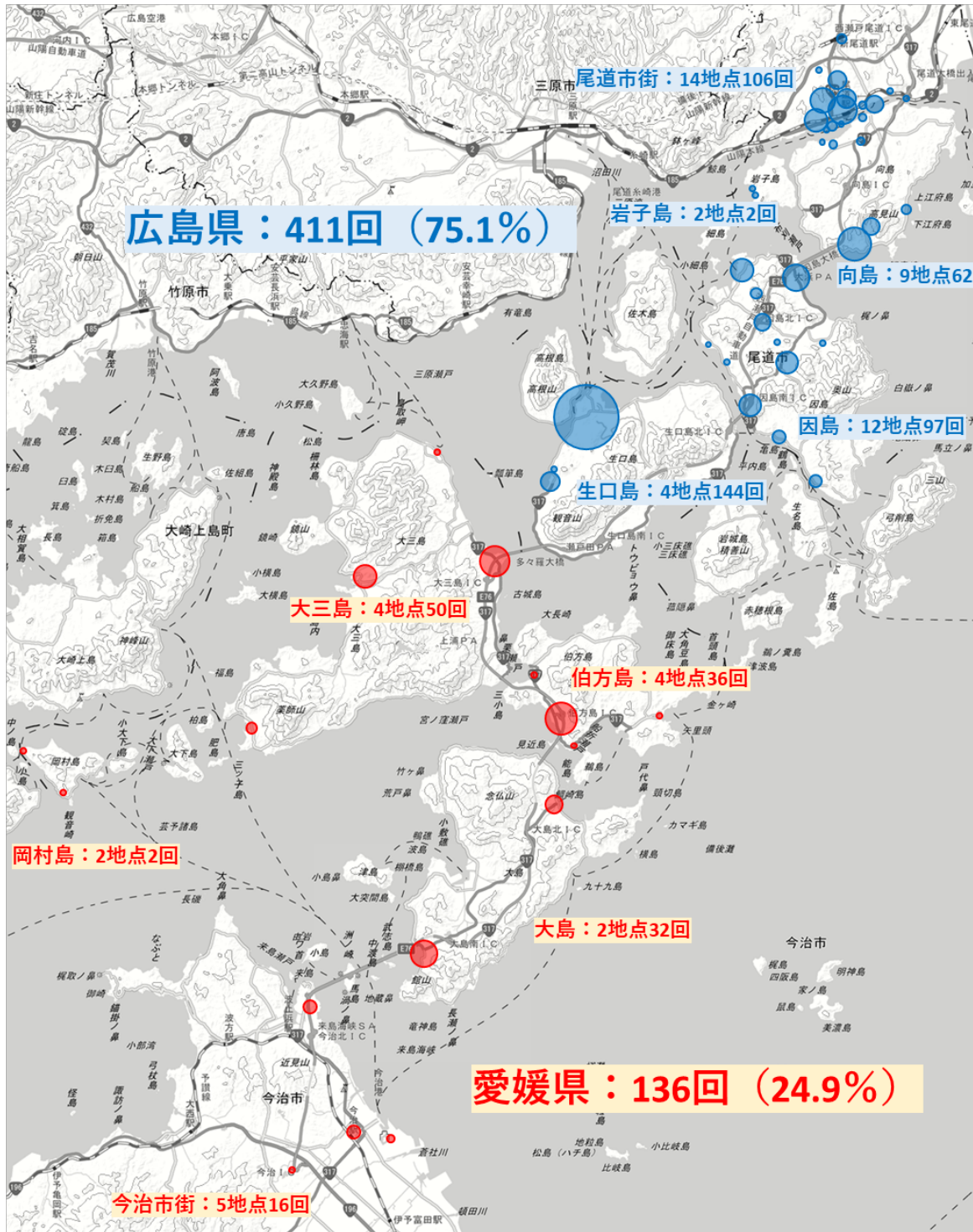
図-7 休憩地点概略図



③ 休憩の傾向

休憩に関しては、全体の地点数は 58、休憩回数は 547 であり、地域的な内訳は広島県側が地点で 70.7%・回数で 75.1%であったのに対し、愛媛県側が地点で 29.3%・回数で 24.9%となった。宿泊の数値とは逆の結果となっており、日帰り利用者を中心とした休憩の実態が推測される。地点別では、瀬戸田エリアが 132 回で全体の 24.1%となり、4 分の 1 を占めた。他の地点としては、向島立花、伯方BA、大三島多々良、尾道土堂が上位となった。

図-8 休憩地点（延べ547回）



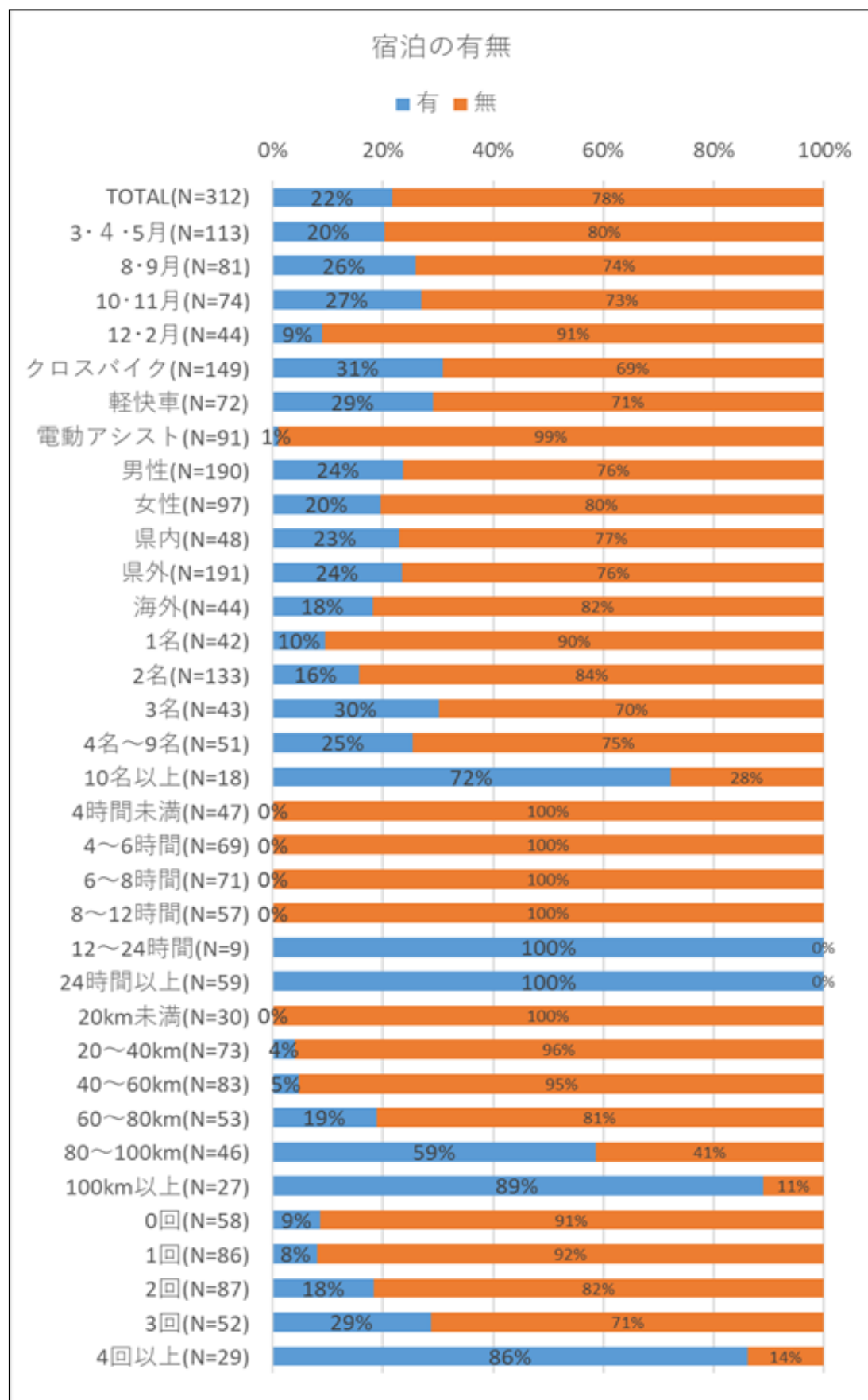
16 データのクロス集計結果

① クロス集計の総括表

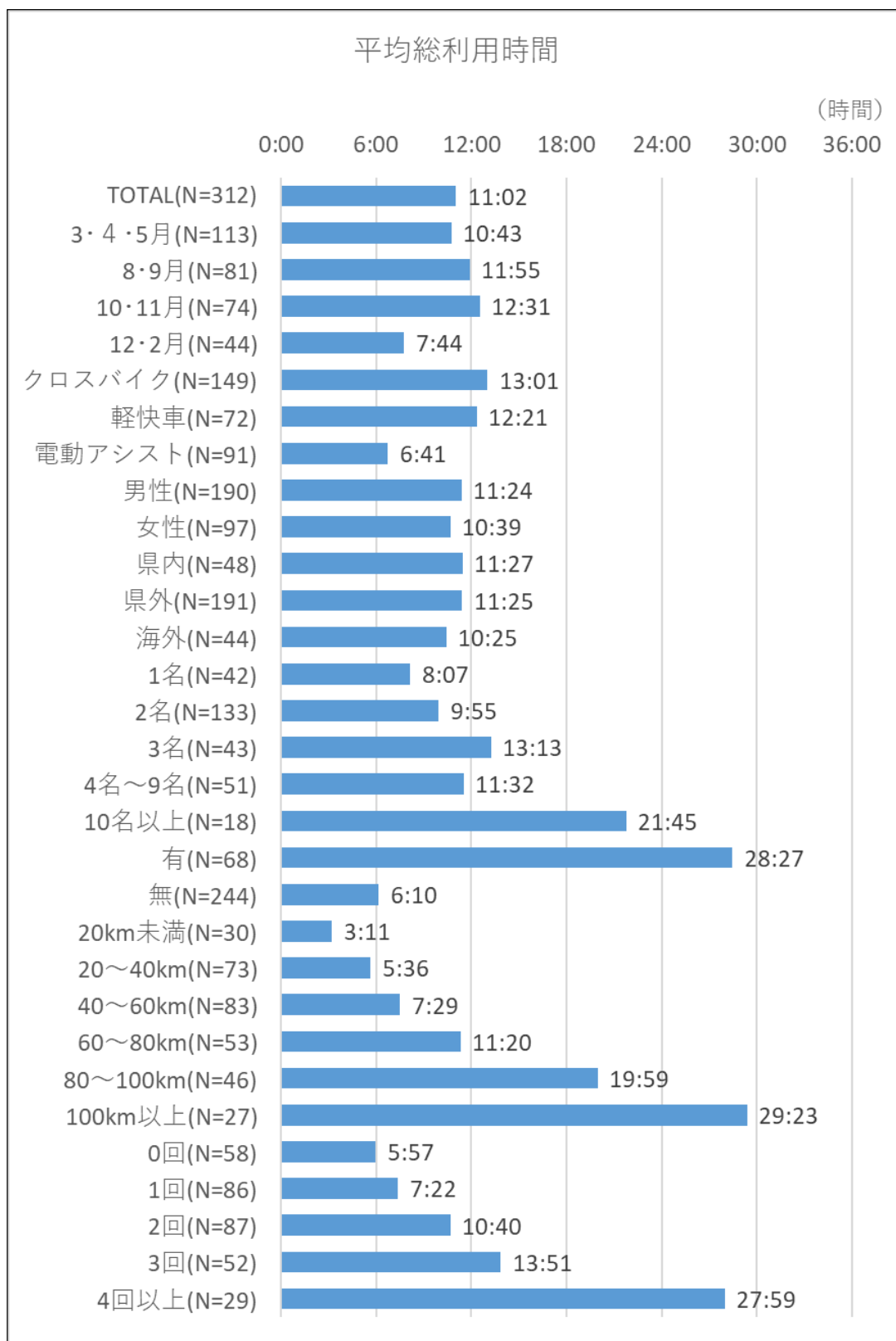
収集したデータの項目ごとに、「宿泊の有無」、「平均総利用時間」、「平均走行距離」、「平均休憩回数」を算出した結果は以下のとおり。（時期は3～5月を春季、8・9月を夏季、10・11月を秋季、12・2月を冬季としてまとめた。）

項目	区分 (Nはサンプル件数)	宿泊の有無		平均総 利用時間	平均 走行距離	平均 休憩回数
		有	無			
項目	TOTAL (N=312)	68	244	11:02h	57.7 km	1.75 回
時期別	3・4・5月 (N=113)	23	90	10:43	56.0	1.70
	8・9月 (N=81)	21	60	11:55	58.9	1.83
	10・11月 (N=74)	20	54	12:31	64.7	2.01
	12・2月 (N=44)	4	40	7:44	47.8	1.32
タイプ別	クロスバイク (N=149)	46	103	13:01	66.6	1.93
	軽快車 (N=72)	21	51	12:21	52.2	1.51
	電動アシスト (N=91)	1	90	6:41	47.4	1.65
性別	男性 (N=190)	45	145	11:24	59.2	1.74
	女性 (N=97)	19	78	10:39	55.2	1.78
住所別	県内 (N=48)	11	37	11:27	59.5	1.85
	県外 (N=191)	45	146	11:25	57.8	1.81
	海外 (N=44)	8	36	10:25	59.8	1.50
利用 人数別	1名 (N=42)	4	38	8:07	58.3	1.29
	2名 (N=133)	21	112	9:55	54.1	1.73
	3名 (N=43)	13	30	13:13	63.3	1.88
	4名～9名 (N=51)	13	38	11:32	54.8	1.92
	10名以上 (N=18)	13	5	21:45	83.5	2.33
宿泊の 有無別	有 (N=68)	-	-	28:27	95.1	2.93
	無 (N=244)	-	-	6:10	47.2	1.43
総利用 時間別	4時間未満 (N=47)	0	47	-	19.5	0.49
	4～6時間 (N=69)	0	69	-	36.7	1.25
	6～8時間 (N=71)	0	71	-	54.8	1.70
	8～12時間 (N=57)	0	57	-	73.3	2.07
	12～24時間 (N=9)	9	0	-	76.5	1.33
	24時間以上 (N=59)	59	0	-	98.0	3.17
走行 距離別	20km未満 (N=30)	0	30	3:11	-	1.00
	20～40km (N=73)	3	70	5:36	-	1.34
	40～60km (N=83)	4	79	7:29	-	1.58
	60～80km (N=53)	10	43	11:20	-	1.64
	80～100km (N=46)	27	19	19:59	-	2.48
	100km以上 (N=27)	24	3	29:23	-	3.22
休憩 回数別	0回 (N=58)	5	53	5:57	43.1	-
	1回 (N=86)	7	79	7:22	46.8	-
	2回 (N=87)	16	71	10:40	61.2	-
	3回 (N=52)	15	37	13:51	64.8	-
	4回以上 (N=29)	25	4	27:59	95.5	-

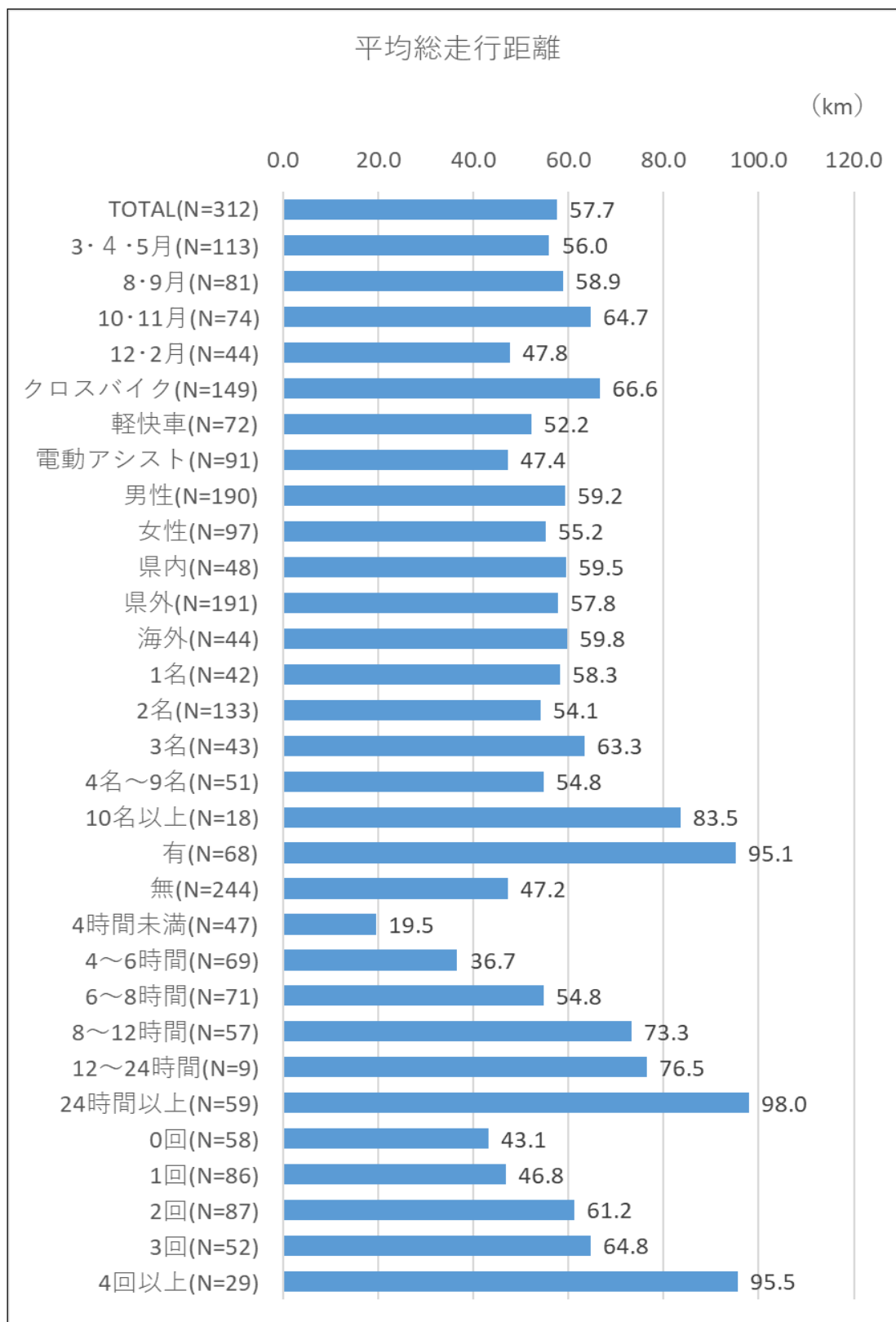
② データ項目別の「宿泊の有無」割合



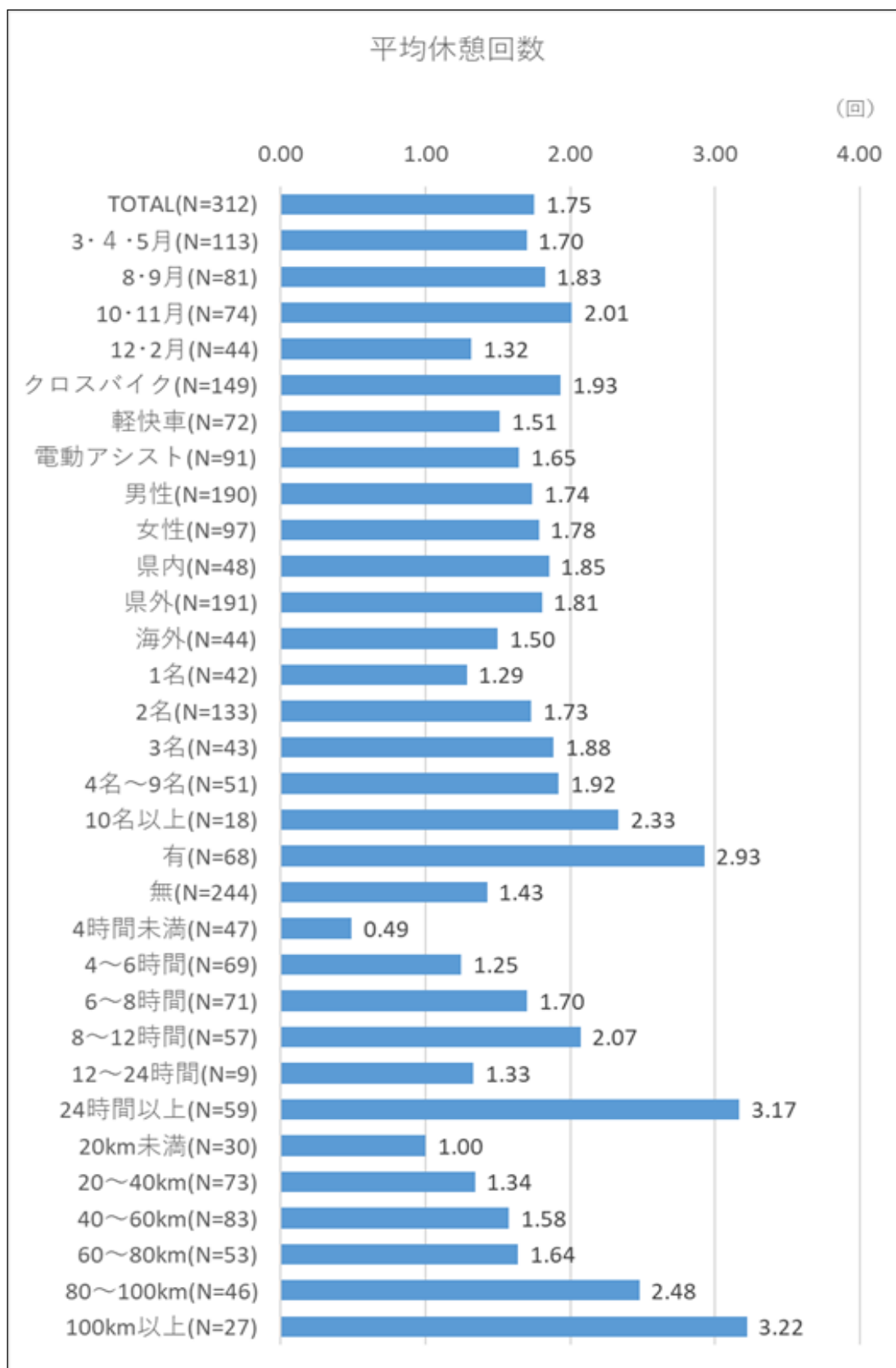
③ データ項目別の「平均総利用時間」数



④ データ項目別の「平均走行距離」数



⑤ データ項目別の「平均休憩回数」



⑥ クロス集計結果から推定される傾向

【宿泊】

- 時期は秋季が最も多く 27%が宿泊し、次いで夏季の 26%。冬季は 1 割。
- クロスバイクの 3 割強、軽快車もほぼ同等の 3 割弱が宿泊。電動アシストは 1%にとどまる。
- 性別では男性が女性をやや上回るが、女性も 20%が宿泊。
- 住所別では県内、県外ともに平均値 22%をやや上回り顕著な差はない。海外は 18%が宿泊。
- 人数別では 3 名以上のグループでの宿泊率が高く、10 名以上では 7 割が宿泊。
- 距離別では 60 kmまでは数%であるが、60～80 kmは平均並み、80 kmを超えると 6 割が宿泊。

【総利用時間】

- 時期は秋季が最も長く、夏季、春季、冬季の順になっている。
- クロスバイク、軽快車とも 13 時間程度であり顕著な差はない。電動アシストは 7 時間弱。
- 性別では男性が 11 時間半、女性は男性よりほぼ 1 時間短い。
- 住所別では県内、県外ともに 11 時間半。海外はそれより 1 時間短い。
- 人数別では 4～9 名が平均値 11 時間をやや上回り、3 名は 13 時間強、10 名以上は 22 時間弱と、3 名以上のグループの利用時間が長く、一方で 1 名は 8 時間となっている。
- 宿泊有りは 24 時間を超えているが、無しの場合は約 6 時間である。
- 走行距離、休憩回数とも数値が上がるとともに利用時間が増えている。

【走行距離】

- 時期は秋季が長い、他の項目に比べ時期による差は大きくない。
- クロスバイクが最も長く 66 kmを超えている。軽快車と電動アシストの差は 5 kmほどである。
- 男性が女性を上回っているが、その差は 4 kmであり大きくない。
- 海外も含めて住所別の差は見られない。
- 10 名以上が 80 km超とび抜けて長く、次いで 3 名が 60 km超、1 名がほぼ平均値 57.7 に近い。
- 宿泊有りは 95 kmに及ぶが、無い場合は 47.2 kmにとどまっている。
- 利用時間、休憩回数とも数値が上がるとともに走行距離が増えている。

【休憩回数】

- 時期は秋季が多いが、春季、夏季との差は大きくない。冬季は 1.3 回と少ない。
- クロスバイクがほぼ 2 回。電動アシストが 1.65 回で軽快車を上回っている。
- 女性の回数が僅かに男性を上回っている。
- 県内、県外に差はないが、海外の回数が 1.5 回と少ない。
- 人数が多くなるにしたがって、回数が増えている。
- 宿泊有りはほぼ 3 回であるが、無しの場合は 1.43 回と少ない。
- 利用時間では概ね数値が上がるとともに回数が増えているが、12～24 時間のみ 1.33 回と少なくなっている。
- 走行距離が長くなるとともに休憩回数が増えている。

17 観光サイクリストの受入れ環境について

① 抽出調査と簡易評価

行動データによって把握できた立ち寄り先における、サイクリストの受入れ環境の状況について分析を試みた。全体の休憩地点 58 地点に対して、その約 2 割となる 12 地点を抽出し、現地を踏査して下表のとおり簡易評価を行った。

受入れ環境の項目については、「一般的に観光地として求められる環境」と「サイクリストに必要な環境」に分けた上で、前者は観光庁の「訪日外国人を含む旅行者の受入れ環境の整備に関する事業」、後者は国土交通省道路局で検討が行われている「ナショナルサイクルルート【いつでも休憩できる環境】」の要件を参考に用いている。

地点（エリア）	休憩回数	宿泊件数	想定される立ち寄り動機				一般的に観光地として求められる環境						
			観光	眺望	休憩食事	宿泊	多言語案内標識	洋式公衆トイレ	飲食店	売店・コンビニ	自動販売機	駐車場	宿泊施設
1.岩子島A	2回	0件	●		●		×	△	×	×	△	△	△
2.因島重井A	17回	0件	●		●		○	○	○	○	○	○	×
3.因島中庄A	15回	0件	●	●	●		○	○	○	○	○	○	×
4.因島土生A	5回	2件			●	●	○	○	○	○	○	○	○
5.因島大浜A	22回	1件	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
6.大三島多々羅A	28回	7件	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
7.大三島宮浦A	17回	11件	●		●	●	○	○	○	○	○	○	○
8.伯方島伯方BA	33回	0件	●	●	●		○	○	○	○	○	○	○
9.伯方島瀬戸A	1回	1件		●	●	●	×	△	△	×	○	○	△
10.大島宮窪A	10回	2件	●		●	●	○	△	△	×	○	○	○
11.大島吉海A	22回	0件	●		●		○	○	○	△	○	○	○
12.今治糸山PA	6回	2件	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○

地点（エリア）	休憩回数	宿泊件数	想定される立ち寄り動機				サイクリストに必要な環境					
			観光	眺望	休憩食事	宿泊	サイクルラック	休憩施設	水分補給設備	シャワー施設	電源設備	情報提供
1.岩子島A	2回	0件	●		●		×	×	△	△	×	×
2.因島重井A	17回	0件	●		●		○	○	○	×	○	○
3.因島中庄A	15回	0件	●	●	●		○	○	○	×	×	○
4.因島土生A	5回	2件			●	●	○	○	○	○	○	○
5.因島大浜A	22回	1件	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○
6.大三島多々羅A	28回	7件	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○
7.大三島宮浦A	17回	11件	●		●	●	○	○	○	○	○	○
8.伯方島伯方BA	33回	0件	●	●	●		○	○	○	○	○	○
9.伯方島瀬戸A	1回	1件		●	●	●	△	△	△	△	△	○
10.大島宮窪A	10回	2件	●		●	●	○	○	○	○	○	○
11.大島吉海A	22回	0件	●		●		○	○	○	○	○	○
12.今治糸山PA	6回	2件	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○

●：該当

○：有る △：有るが不十分 ×：無い

※ なお、この現地踏査でサイクリストに聞き取りを行ったところ、各地点の受入れ環境の情報は SNS 等によって共有され、それを参考に訪問先を検討している傾向にある。特に外国人観光客が利用している観光スポットや宿泊先の多くは、各共有サイトからの発信などを活用して情報収集がなされている。